

荏原第四地区夏まつり

3年ぶりに開催した荏原第四地区夏まつりは、地域にお住まいのたくさんの方々に楽しんでいただきました。開催にあたり、様々な新型コロナウイルス感染症対策を講じました。非常に暑い日でしたが、夏まつりを楽しむ来場者の皆さんの様子が印象的でした。そんな夏まつりの一日の様子をお届けします！

前半の部

10:00 子どもコーナー

ペットボトルボウリング、ストラックアウト、宝つり、コイン落とし、ひんやりプレイランドとスーパーボールすくいが行われ、多くの子どもたちが楽しそうに遊んでいました。



模擬店

ベビーカステラとジュースに賑わいが見られ、ティーンズDJが会場内を盛り上げていました。



12:00

後半の部

17:00 本部挨拶

夏まつり実行委員長のあいさつが行われました。

オープニングイベント

ソーラン節や一輪車の息の合った動きで、来場者の目をくぎ付けにしていました！お揃いの衣装が華やかで、夏まつりに彩りを添えました。



模擬店

ベビーカステラ、フランクフルト、磯辺焼きや焼きそばのいい匂いが会場内を漂っていました。ジュースは午前中に引き続き、賑わいが見られました。

盆踊り

大人も子どもも、皆さん楽しそうに音楽に合わせて踊っていました！



19:30

7月23日(土)に源氏前小学校で荏原第四地区夏まつりが開催されました。新型コロナウイルスにより3年ぶりの開催となりましたが、荏原第四地区委員会、町会、小・中学校PTA、地域センターの皆さまのご協力により安全・安心な夏まつりにすることができました。

従事メンバーは全員抗原検査をし、模擬店の食べ物は全て持ち帰りとなりました。また、毎年フィナーレを飾る打ち上げ花火は密回避から取り止めました。このような制限下での開催でしたが、多くの方にご来場いただいたことは開催する側の立場として何より嬉しいことです。来年度も新型コロナウイルスの状況は分かりませんが、中止の1択では無く安心・安全を図りつつ地域の方と楽しめる夏まつりを引き続き開催できるよう進めてまいります。

(文責：夏まつり企画リーダー 高木 秀尚)



源氏前小学校 町探検

6月24日(金)に2年生が生活科の学習として、最寄り駅である中延駅とスキップロードを中心に町探検に出かけました。町探検をする前に、児童たちは、源氏前小学校の周りのお気に入りの場所として、スキップロードにある店を多く挙げていました。さらに新たにスキップロードの素敵などを見つけたいと、町探検を計画しました。

実際に町を探検し、「商店街には、いろいろな店があるだね。」「あのお店の方がどんな仕事をしているか知りたい。」など町探検を終えた子どもたちはたくさんの方に気づきました。「もっと地域のことを知りたい。」という思いにつながったようです。地域の皆様に学習の機会を与えて頂いたことに感謝し、児童のさらなる成長へつなげていきたいと思ひます。(文責：源氏前小学校校長 金児 京子)



えばよんフォトコンテストを実施しています。

募集期間：9月1日(木)～10月31日(月)
応募資格：①子どもの部：小学1～6年生 ②一般の部：中学生以上
テーマ：荏原第四地区管内(東急大井町駅～戸越公園駅周辺)で撮影されたもの。
応募方法：①専用フォームより応募【<https://x.gd/kQxWM>】
②荏原第四地域センター窓口にて応募 ③「#えばよんフォトコンテスト」とInstagramにて投稿



①応募用
フォーム→

応募規定等
詳細はこちら

荏原第四地区
管内エリア→

【旗の台五丁目町会 研修旅行】

旗の台五丁目は毎年会員親睦のバス旅行を開催していましたが、コロナの影響で2019年1月の初詣を最後に中止していました。コロナが少し落ち着いた2022年6月18日(土)「甲斐善光寺御開帳と山梨さくらんぼ狩り」の旅行を開催しました。

バスの中では、荏原警察署から「防犯ビデオ」3本と品川区防災課から「防災ビデオ」3本を拝借し視聴しました。常に減らない特殊詐欺の映像にお互いに充分気をつけるよう、また防災の映像では地域のハザードマップの必要性を改めて痛感致しました。

甲斐善光寺で一日でも早くコロナが収束する事を願いました。
(文章・写真提供：旗の台五丁目町会副会長 山梨 由美子)



投稿川柳

☆速子
カルガモは 速子出さずに
江ノ電に 子猫一匹
ハブ地下を 三度回って
遊園地 母が速子と

☆優しい
お引越(水) やさしさに
座った(邦) 優しいが
地上の陽(健) 時には恐い
子が届け(公) 父となる(美)